

保管用

ライトユニット質量
約1.0kg

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきありがとうございました。

本器具は壁スイッチ動作等により、点灯モードが定格モードと節電モード(約70%)に切替が可能です。
※但し人感センサ付器具との組合せの場合を除く。

三菱 LED 照明器具 [段調光形 (100%,70%)]

器具本体の取付穴600ピッチは使用できません。

LED ライトユニット形ベースライト Myシリーズ 40形 ライトユニット

ライトユニット形名 EL-LU47023 (D,N,W,WW,L) AHTN

下表の器具本体と組合せてご使用ください。
適合する器具がない機種は「—」で表示しています。

	適合本体	器具本体	プルスイッチ付	人感センサ付器具
直付形	逆富士タイプ 150幅	EL-LHV41500	EL-LHV41502	EL-LH-VS41500 ※3
	逆富士タイプ 150幅 全長1250	EL-LHV41501	—	—
	逆富士タイプ 230幅	EL-LHV42300	EL-LHV42301	EL-LH-VS42300 ※3
	トラフタイプ	EL-LHL40700	EL-LHL40701	EL-LH-LS40700 ※3
	笠付タイプ	EL-LHH41500	EL-LHH41501	EL-LH-HS41500 ※3
	下面開放タイプ	EL-LHX42500	—	—

用途別	適合本体		器具本体
	学校用 [スクールファイン]	ウォールウォッシャ器具	EL-LHX42001
	コーナー用	直付形 片反射	EL-LHN41101A EL-LHN41102A EL-LH-N40903

埋込形	適合本体		器具本体	プルスイッチ付	人感センサ付器具	ファインベース	連結始端	連結中間	連結終端
	100幅	EL-LHB41000A	—	—	—	—	EL-LH-B41001	EL-LH-B41002	EL-LH-B41003
150幅	EL-LHB41500	—	—	—	EL-LH-B41503	—	—	—	
190幅	EL-LHB41900	—	—	—	—	—	—	—	
220幅	EL-LHB42200	—	—	—	—	—	—	—	
220幅 Cチャンネル回避形	EL-LHB42201	—	—	—	—	—	—	—	
300幅	EL-LHB43000	—	—	—	—	EL-LH-B43003	EL-LH-B43004	EL-LH-B43005	

システム天井用	適合本体		器具本体 (リターン穴無)	器具本体 (リターン穴有)
	Tバーピッチ170	EL-LH-SY41700 ※1	EL-LH-SY41701 ※1	—
	Tバーピッチ220	EL-LH-SY42200 ※1	EL-LH-SY42201 ※1	—
	Tバーピッチ240	EL-LH-SY42400 ※1	EL-LH-SY42401 ※1	—
	Tバーピッチ320	EL-LH-SY43200 ※1	EL-LH-SY43201 ※1	—
	Tバーピッチ320 リニューアルキット	EL-LH-SR43200 ※1	EL-LH-SR43201 ※1	—
	Tバーピッチ330	EL-LH-SY43300 ※1	EL-LH-SY43301 ※1	—
	Tバーピッチ330 リニューアルキット	EL-LH-SR43300 ※1	EL-LH-SR43301 ※1	—

クリーンルーム	直付形	適合本体		器具本体
		150幅 簡易タイプ	230幅 簡易タイプ	EL-LH-VC41500 ※2 EL-LH-VC42300 ※2
埋込形	アルミ枠 透明ガラス	アルミ枠 乳白ガラス	EL-LH-BC42201 ※2 EL-LH-BC42202 ※2	
	ステンレス枠 透明ガラス	ステンレス枠 乳白ガラス	EL-LH-BC42203 ※2 EL-LH-BC42204 ※2	
非常用照明器具	直付形	逆富士タイプ 150幅	EL-LH-VK41500A EL-LH-VK42300A	
	埋込形	逆富士タイプ 230幅	EL-LH-LK40700A EL-LH-HK41500A	
HACCP	直付形	190幅	EL-LH-BK41900A EL-LH-BK42200A	
	埋込形	220幅	EL-LH-BK43000A EL-LH-RC42200 ※2	
		300幅	EL-LH-BK43000A EL-LH-RC42200 ※2	
	直付形	アクリルカバー	EL-LH-RC42200 ※2	
	埋込形	ステンレス枠 アクリルカバー	EL-LH-BC42200 ※2 EL-LH-EBC42200 ※2	
		ステンレス枠 アクリルカバー 防曇形	EL-LH-EBC42200 ※2	

公共施設	公共施設形名	ライトユニット形名	本体形名	組合せ形名
	LRS6-6600LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHB41500	MY-B470231/N AHTN
	LRS3-6300LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHB42200	MY-B470233/N AHTN
	LRS3CC-6700LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHB42201	MY-B470234/N AHTN
	LSS1-6800LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHL40700	MY-L470230/N AHTN
	LSS9-6800LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHV41501	MY-V470232/N AHTN
	LSS10-6800LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHV42300	MY-V470231/N AHTN
	LDS1/2-LSS9-6500LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LH-VS41500	MY-VS470230/N AHTN
	LDS1/2-LSS10-6500LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LH-VS42300	MY-VS470231/N AHTN
	LSS7-5600LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHX42001	MY-X470231/N AHTN
	LSS6-6600LM LN	EL-LU47023N AHTN	EL-LHX42500	MY-X470230/N AHTN

ライトユニット形名の () 内は光色を示します。

※1: N色,W色のみ、※2: N色のみ、※3: 無線調光,信号調光には対応していません。

取扱説明書

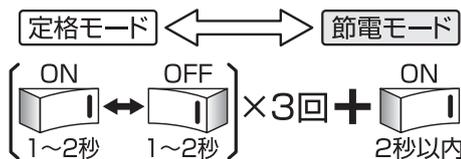
ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、「据付工事説明書」と共に大切に保管し、必要なときにお役立てください。

- 施工方法は、器具本体同梱の「据付工事説明書」を参照してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- 電源周波数50Hz、60Hz共用形です。日本全国どこでも使用できます。

点灯モードの切り替え

< 定格・節電モードの切替 >

- 壁スイッチ操作により、点灯モード(定格モード・節電モード)の切替が可能です。
- 出荷時は定格モードに設定されています。
- 消灯しても消灯前の点灯モードで記憶しています。



- 定格モード切替 : 約5秒の間に明るさが1回変化します。
- 節電モード切替(約70%) : 約5秒の間に明るさが2回変化します。

< リセット操作 >

- 器具間の点灯モードが揃わない場合、壁スイッチ操作により定格モードリセットを実施してください。※いずれの点灯モードからも定格モードへリセットされます。



- 明るさが1回変化すればリセット完了となります。

形名	定格	定格電圧	入力電流 (A)			消費電力 (W)			段調光(70%)消費電力(W)		
			100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
EL-LU47023 シリーズ (6900lm 一般タイプ)	AHTN	AC100 - 242V	0.452	0.222	0.186	44.1	43.0	43.0	29.8	29.3	29.3

組合せの特性及び組合せ形名については、各組合せ形名納入仕様書を参照ください。

安全のために必ずお守りください

E770Z370H75

図記号の意味は次のとおりです。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、**△警告**、**△注意**の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

 絶対に行わないでください。

 必ず指示に従って行ってください。

	警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)
	器具を布や紙などで覆わない。 (可燃物を被せて使うと火災の原因)
	器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)

	注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。(火災・感電の原因)
	器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。(過熱して火災の原因)
	光を直視しない。 (長時間直視すると目を痛める原因)
	明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。

器具の取扱い

- 受信電波が弱い場合には、AM及び短波放送では雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。
(雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。)
- 放送設備などの音声信号や映像信号は、微弱なため電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

器具の清掃

<器具のお手入れについて>

器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。シンナー・ベンジン・みがき粉やたわし・熱湯・アルカリ性洗剤・薬品などは使用しないでください。

<カバーのお手入れについて>

カバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。

 **警告** 電源スイッチを切ってから行う。
(感電の原因)

 **注意** 点灯中および消灯直後の器具には触らない。
(高温のためやけどの原因)

保証について

<無償修理>

照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。
※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

<無償提供>

LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましても、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。

お知らせ

- LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも、発光色・明るさが異なる場合があります。
- 誘導及び空間波無線に対する影響
使用周波数が数百kHzの誘導無線(同時通訳システム)及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので事前確認することをおすすめします。100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。
- 点灯・消灯時にカバー・反射板の収縮や膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- LED光源の交換はできません。
交換の際はライトユニットごと交換してください。

- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。
- 虫の飛来が多い場所で使用される場合、ライトユニット内に虫が侵入する恐れがあります。
このような場合は、防雨・防湿形器具をおすすめします。
- 無線調光ユニットを取付けて使用する場合、専用コントローラとの組み合わせで使用してください。
専用コントローラが設置されていないまたは、電源がOFFの場合には、照明器具の電源投入から点灯までの時間が遅くなります。(約5秒程度)
コントローラの電源がONになっていることを確認してください。

異常時の処置

 **警告** 煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。
(火災・感電の原因)
煙が出なくなったことを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

取扱い・修理のご相談は、まずお買い上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

ご相談窓口 照明技術相談センター
0120-348-027 (無料)
受付時間 9時~17時(土・日・祝日は除く)
FAX (0467) 46-8861

お買い上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。

お客様への説明

- ライトユニットの取扱説明書に従って、正しい使い方をご説明ください。とくに「安全のために必ずお守りください」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この説明書は、引っ越しなどで製品を移動する際に必要となりますので据付け後お客様にお渡しください。なおライトユニットの取扱説明書及び保証書も必ずお客様にお渡しください。
- 物件などで使用者が不在の場合は、発注者（オーナー、ゼネコン）や管理人などに説明してください。

保証とアフターサービス

保証とアフターサービスは、器具本体とライトユニットに適用されます。

・この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

- ・**無償修理**
照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。
- ・**無償提供**
LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。

※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

据付工事後の確認

- 据付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。不具合がありましたら必ず直してください。（機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。）

チェック内容	チェック欄
電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込んでいますか。	
アース線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込んでいますか。	
器具本体とライトユニットのコネクタを接続していますか。	
器具本体とライトユニットが確実に取付いていますか。	

試運転

- お客様立ち会いで試運転を行ってください。試運転方法はライトユニットの取扱説明書に記載されています。スイッチのON,OFF、調光のかけ方などの運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、お客様に説明してください。

異常時の処置



警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)

煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記の連絡先にご相談ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

ご相談窓口 照明技術相談センター
0120-348-027 (無料)
受付時間 9時～17時 (土・日・祝日は除く)
FAX (0467) 46-8861

お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。

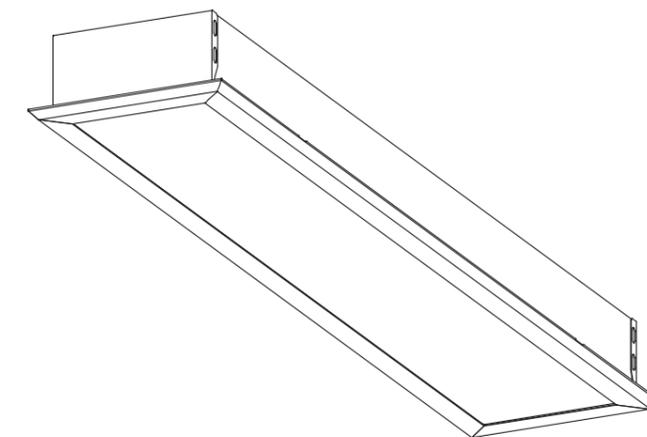


三菱LED照明器具

形名

EL-LH-BC42200

LED ライトユニット形ベースライト
Myシリーズ 40形 埋込形 220 幅
HACCP 向け



販売店・工事店様用

据付工事説明書

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきましてありがとうございました。

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

電源周波数 50Hz、60Hz 共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

もくじ

安全のために必ず守ること	2
お願い	3
知っておいていただきたいこと	3
使用部品	3
使用箇所	4
据付場所の確認	5
標準据付工事の方法	5
お客様への説明	8
保証とアフターサービス	8
据付工事後の確認	8
試運転	8

工事店様へ
工事終了後、この説明書を必ずお客様へお渡しください。

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度

注意 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

図記号の意味は次のとおりです。

禁止 絶対に行わないでください。

必ず指示に従って行ってください。

警告

<p>禁止</p>	<p>引火する危険のある雰囲気〔ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所〕で使用しない。(火災の原因)</p>
	<p>高温〔35℃を超える〕、高湿度〔85%RHを超える〕、粉じん、機械工場などの油煙のある場所、強い振動・衝撃のある場所で使用しない。(落下・感電・火災の原因)</p>
	<p>表示された電源電圧以外では使用しない。特に定格電圧の90%以下の電圧使用は、電源ユニットの短寿命、故障となります。(火災・感電の原因)</p>
	<p>傾斜天井や、補強のない天井には取付けない。(火災・落下の原因)</p>
	<p>お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。(感電・火災の原因)</p>
	<p>電源線を器具の外郭に直接触れさせない。(過熱して火災の原因)</p>
	<p>器具の外郭を天井内の造営材・ダクトに触れさせない。(火災・感電の原因)</p>
	<p>器具取付けの際は電線を挟まない。(絶縁不良により感電・火災の原因)</p>
	<p>配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。(絶縁破壊により感電・火災の原因)</p>
	<p>通電した状態でコネクタの接続をしない。(感電の原因)</p>
	<p>接続コネクタ・電源線・送り配線を挟み込まない。(火災・感電の原因)</p>
	<p>改造や指定部品以外の交換はしない。(火災・感電・落下の原因)</p>
	<p>ライトユニット単体で使用しない。(落下・感電・火災の原因)</p>
	<p>清掃には次亜鉛素酸ナトリウムや過酢酸、エチルアルコール等を使用しない。(器具腐食による落下の原因)</p>
	<p>水等による直接洗浄はしない。(絶縁不良による感電や器具腐食による落下の原因)</p>

禁止

厳守

<p>狭い箱のような中で使用しない。また、器具を隠して使用する場合は、放熱を妨げない。(器具が過熱して火災の原因)</p>
<p>器具の取付けは据付工事説明書に従い行う。(不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)</p>
<p>据付工事は、販売店または専門の工事店が実施する。(間違った工事は事故の原因)</p>
<p>施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。(施工不備により、火災、落下、感電の原因)</p>
<p>アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)</p>
<p>器具の取付けは質量に耐える所に取付ける。(落下の原因)</p>
<p>断熱施工天井に取付けない(火災の原因)</p>
<p>本体を取付ボルトに確実に取付ける。(落下の原因)</p>
<p>本体・カバー枠に傷をつけないよう真っすぐ取付ける。(不十分な場合、発錆、カバー破損の原因)</p>
<p>据付工事部品は、必ず付属部品及び指定の部品を使用する。(当社指定部品を使用しないと事故の原因)</p>
<p>電源の接続は適合太さの電源線の被覆を指定長さにおむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む。(差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)</p>
<p>電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。(接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因)</p>
<p>送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する。(容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因)</p>
<p>必ず当社の My シリーズ専用器具本体とライトユニットとの組み合わせで使用する。(落下・感電・火災の原因)</p>

注意

<p>禁止</p>	<p>天井埋込専用器具です。(指定方向以外の取付けは、火災・落下の原因)</p>
	<p>屋外、水や湿気のある場所、軒下・開放型駐車場・ピロティ等の雨線内で使用しない。(火災・感電の原因)</p>
	<p>直射日光の当たる場所で使用しない。(変色・変形・火災の原因)</p>
<p>器具を乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない。(絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)</p>	

禁止

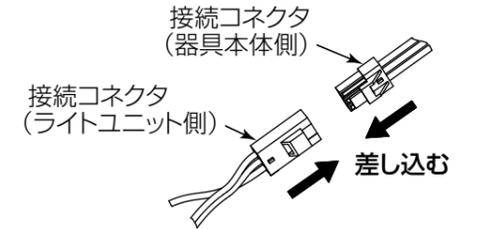
厳守

<p>点灯中及び消灯直後の器具本体及びライトユニットに触らない。(高温のためやけどの原因)</p>
<p>取付ばねは、片側のみを受け金具の角穴に入れた状態で保持しない。(落下の原因)</p>
<p>ライトユニット押し上げ時に、器具本体とライトユニット間に指を入れない。(けがの原因)</p>
<p>器具本体とライトユニットの間にすき間がないか確認する。(取付不十分は落下の原因)</p>

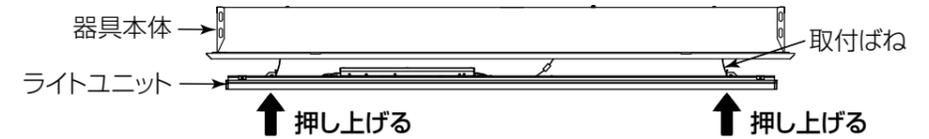
E770Z506G03 E770Z506H24

(2) 器具本体側とライトユニット側の接続コネクタを接続する。

警告 通電中、コネクタの抜き差しをしない(感電の原因)



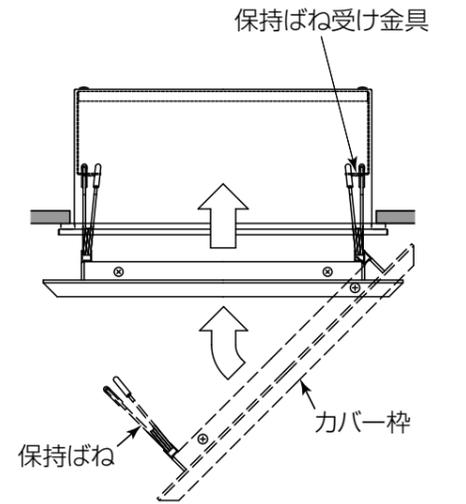
(3) ライトユニットを取付ける。
・ライトユニットの取付ばね近傍を持ち、器具本体側に押し上げる。



警告 接続コネクタ・電源線・送り配線を挟み込まない(火災・感電の原因)

注意

- ・ライトユニット押し上げ時に、器具本体とライトユニット間に指を入れない(けがの原因)
- ・ライトユニット取付け後、電線の挟み込みがないことを確認する(感電の原因)



6 カバー枠を取付ける

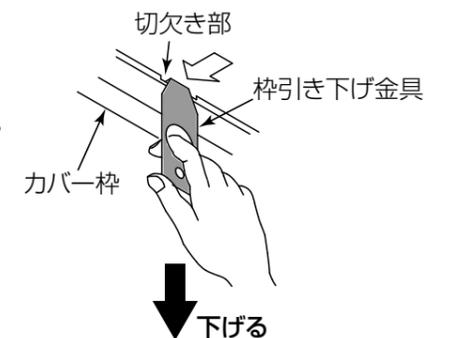
- (1) カバー枠についている保持ばねを指ですぼめて器具本体の保持ばね受け金具に引っかける
- (2) カバー枠を押し上げて、天井面に密着させる。

注意

- ・本体・カバー枠に傷をつけないよう、真っすぐ取付ける(不十分な場合、発錆、カバー破損の原因)

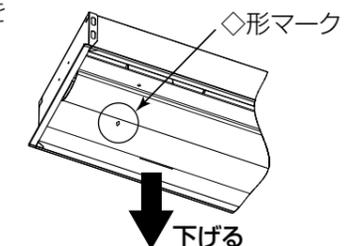
7 ライトユニットの取外しかた

- (1) 器具に付属している枠引き下げ金具を枠の切欠き部に引っ掛け、真下へカバー枠を引き下げる。
・付属の枠引き下げ金具は、据付工事説明書と一緒に保管してください。



- (2) 保持ばねを指ですぼめてカバー枠を取りはずす。

- (3) 器具本体の◇形マークを目印に、ライトユニット側面部を持ち、両手で引き下げる。



- (4) 器具本体側とライトユニット側の接続コネクタを外す。

- (5) 取付ばねをライトユニット両側のばね受け金具から外す。

注意

- ・点灯中及び消灯直後の器具本体及びライトユニットに触らない(高温のためやけどの原因)

3 電源線・アース線を電源端子台に接続する

- (1) 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
- (2) アース線を差し込み穴に確実に差し込む。

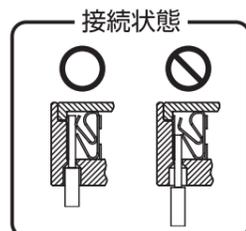
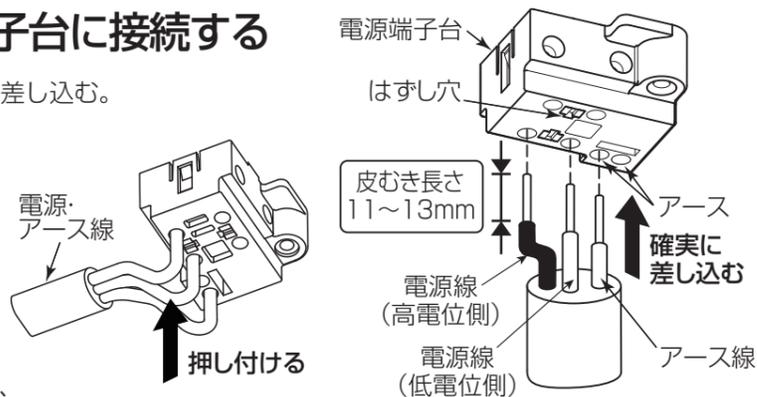
< D 種 (第3種) 接地工事が必要 >

- (3) 電源線 (アース線) の挿入部は反射板との当たりを防ぐため電源端子台に押し付けるように小さく曲げる。

・電源線接続の速結端子の電源線を取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴にまっすぐに差し込んでください。

・電源端子台の送り総容量はライトユニットの明るさタイプで異なります。(右表参照)

明るさタイプ	送り総容量
6900lm タイプ	1.2A
5200lm タイプ	1.4A
4000lm タイプ	1.6A
3200lm タイプ以下	2.0A



警告

- ・アース工事は電気設備の技術基準に従い行う (アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)
- ・電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む (接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因)
- ・電源の接続は適合太さの電源線の被覆を指定長さにもむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む (差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)
- ・送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する (容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因)

4 反射板を取付ける

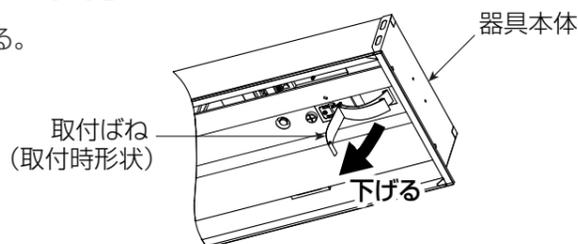
ばね取付台に反射板を取付ねじで確実に固定する。
※推奨締めトルクは0.9～1.1 N・mです。

注意 取付けが不完全な場合落下の原因

5 ライトユニットを器具本体に取付ける

- (1) 器具本体側にライトユニットを仮取付けする。
- ・器具本体の取付ばねを下げる。

お願い
取付ばねを必要以上に曲げない
(取付ばね変形の原因)

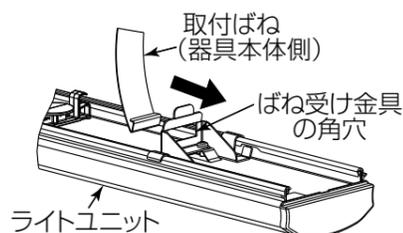


- ・取付ばねをライトユニット両側のばね受け金具の角穴に入れる。



注意

取付ばねは、片側のみを受け金具の角穴に入れた状態で保持しない
(落下の原因)



お願い

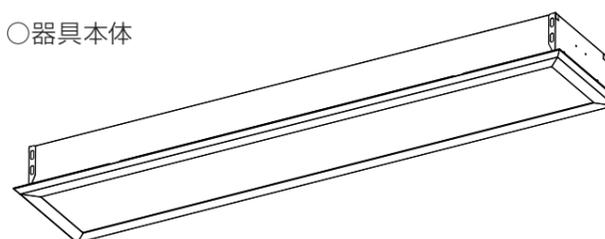
- 周囲温度は、5～35℃以内で使用してください。
- 防犯カメラ等を使用する場合は、フリッカー対策仕様のカメラを使用してください。
- 器具と半導体スイッチ式人感センサスイッチを組み合わせるとちらつきや騒音の発生、電源ユニット故障の原因となります。リレー接点式人感センサスイッチを使用してください。
- 殺菌灯を併用する場合には、殺菌線が照明器具に当たらないように設置してください。劣化の原因となります。
- コーキング材を使用する場合は、硫黄成分を含まないものをご使用ください。コーキング材はパッキンとの接触により、変色、変質する場合があります。
- 電源スイッチに片切スイッチを使用する場合、片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。200V電源を使用する場合は両切スイッチを使用してください。消灯時に微発光する原因となります。

お知らせ

- 商品監視システム (防犯センサー) の一部の機器は電源ユニットの周波数と干渉して誤動作する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。
- 電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。
- 電源事情の悪い場所では、LED がちらつく場合があります。
- 消毒液を使用した場合には、必ず水拭き、乾拭きをしてください。器具腐食やカバー劣化による落下の原因となります。
- バーコードリーダーを器具付近で使用した場合、読み取り感度が鈍くなる場合があります。事前確認することをおすすめします。
- 誘導及び空間波無線に対する影響
使用周波数が数百kHzの誘導無線 (同時通訳システム) 及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので、事前確認することをおすすめします。100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。

使用部品

○器具本体

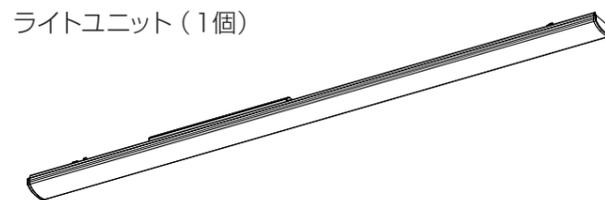


○市販品 (別途据付工事者様にて手配ください。)

- ・取付ボルト (2本) M10またはW3/8
- ・電源線 (1本) φ1.6mm 単線またはφ2.0mm 単線
- ・六角ナット (4個)
- ・平座金 (2個)

○別売部品

ライトユニット (1個)



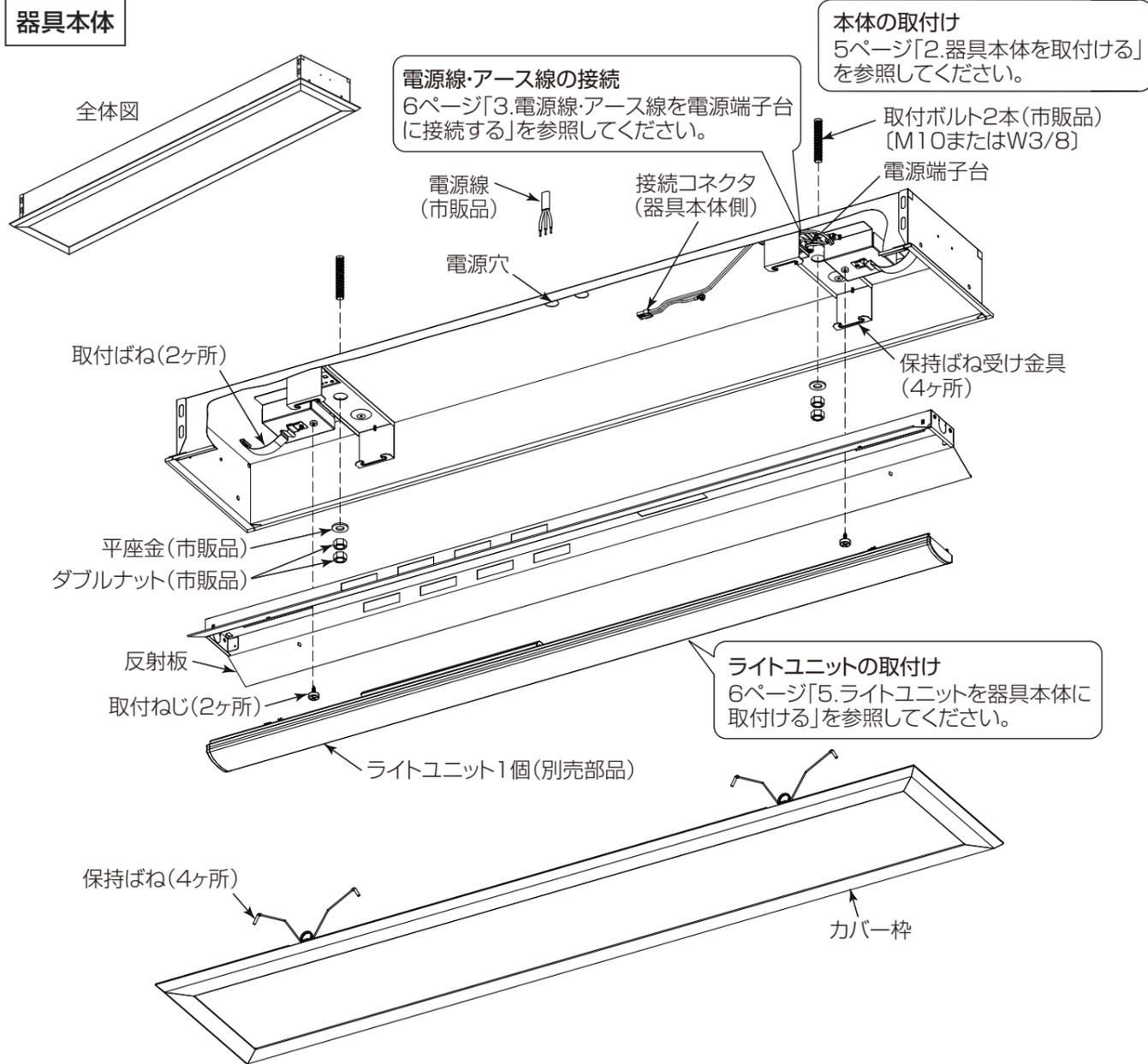
別売部品は購入された販売店へお問い合わせください。

○付属部品

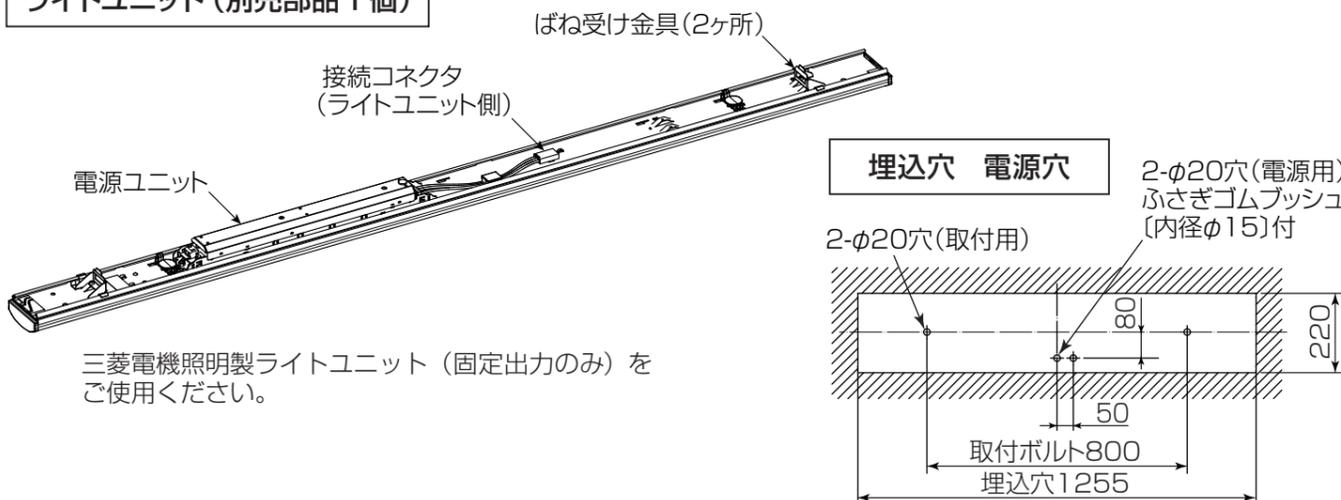
枠引下げ金具 (1個)



使用箇所



ライトユニット (別売部品 1個)



据付場所の確認

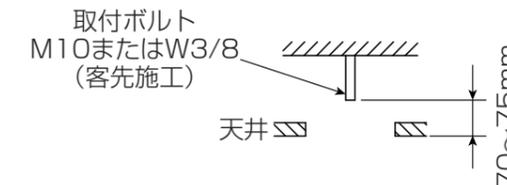
- (1) 器具本体質量 (約 7.0kg + ライトユニット質量) 及びライトユニットの引き下げ力 (60N) の合計に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
 ・ライトユニットの質量は、適合品の納入仕様書を参照ください。
 ・取付ボルトを使用の場合は、M10 または W3/8 を使用してください。



警告

- ・器具の取付けは据付工事説明書に従い行う (不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)
- ・器具の取付けは質量に耐える所に取付ける (落下の原因)

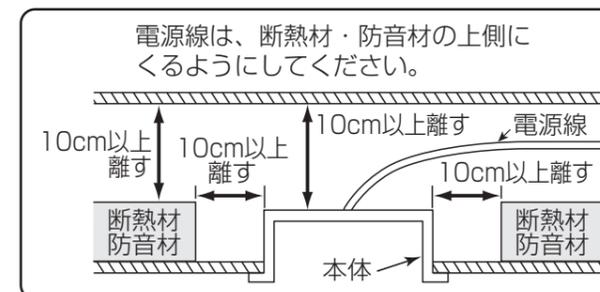
- (2) 取付ボルトの長さは、天井面より 70 ~ 75mm にする。



標準据付工事の方法

1 天井に埋込穴をあける

- ・埋込穴、取付ボルトを左ページのように設ける。
- ・断熱材・防音材をご使用の場合は、下図の取付条件をお守りください。



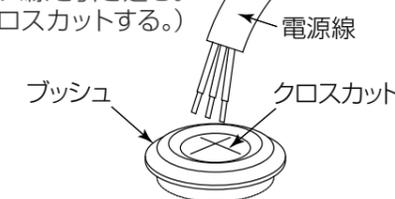
断熱材施工 不可



警告 断熱施工天井に取付けない (火災の原因)

2 器具本体を取付ける

- (1) 器具本体のブッシュ付電源用穴に電源線・アース線を引き込む。(ブッシュはクロスカットする。)

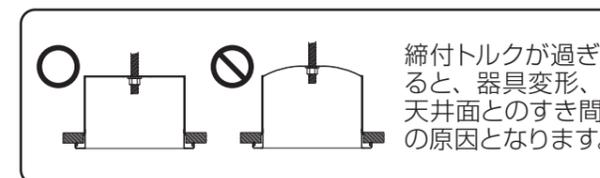


警告 確実に取付けて固定する (火災・感電・落下の原因)



注意 器具の取付け・取外し・清掃時は手袋などの保護具を使用する (けがの原因)

- (2) ナットと平座金を用いて、本体を取付ボルトに確実に取付ける。取付けはダブルナットにて行ってください。ナットの締付トルクは 0.8 ~ 1.0N・m です。



(注) 本体パッキンが、天井面に密着するようにボルトを締めつけてください。

